

2020年7月1日

一般社団法人 日本非破壊検査協会
認証事業本部

**新型コロナウイルス（COVID-19）に伴う
2020年9月までの再認証試験実施について
【認証 第7報③】**

認証事業本部では、感染防止のための対策を策定し、感染防止対策に努めてまいります。本感染防止対策は主催者のみならず受験者の皆様のご協力があって初めて効果を発揮するものですので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

- ・試験中は可能な限り人と人とが真正面に向き合わない配置としますが、止むを得ず真正面に向き合う配置としなくてはならない場合、人と人との間に透明な仕切り等を設けます。
- ・人と人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空けます。
- ・実技試験会場に入ることができる受験者の人数（試験員等も含む）は、一部屋の収容人数の50%までとし、かつ、一回の集合時間に呼び込む受験者の人数は最大10人までとします。
- ・筆記試験会場に入ることができる受験者の人数（試験員等も含む）は、地方自治体等により指定された上限人数又は一部屋の収容人数の50%のいずれか小さい人数*までとし、座席の間隔は前後左右にできるだけ2m（最低1m）空けます。 *地方自治体等の施設の使用制限等の協力要請に従います。
- ・試験会場では、試験員等も含めマスクの着用を厳守します。
- ・試験実施等において、止むを得ず試験員等が受験者と対面するような状態になる場合は、アイシールド又はフェイスシールド等を着用して対応します。
- ・試験会場等は機械換気の有無に関わらず、定期的に窓やドアを開け、部屋の空気を新鮮に保つための換気を行います。
- ・実技試験の受験者にあつては、試験体及び検査機器等に触れること、複数の試験室を移動すること等の理由から、来場した際に検温を実施させていただきます。検温の結果、37.5℃以上を確認した場合、受験をお断りします。
- ・筆記試験の受験者にあつては、試験当日、あらかじめご自身で検温を行い37.5℃未満であることをご確認ください。来場した際、当日の体温が37.5℃未満であることを確認させていただきます。検温を忘れた方はその場で検温させていただき、37.5℃以上を確認した場合、受験をお断りします。

以上

＜実技試験を受験される方へ＞

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策へのご協力のお願い

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため、受験者の皆様に以下のご協力をお願い申し上げます。

1. 新型コロナウイルス感染症等の拡大防止の観点から、体調の悪い方・発熱している方・体調に不安のある方など以下に該当する方は受験をご遠慮くださいますようお願いいたします。

・ **体調の悪い方**

○風邪の症状

○咳が長引いている（1週間前後）。

○強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

・ **37.5℃以上の発熱がある方**

・ **体調に不安がある方（基礎疾患を抱えているなど）**

・ **新型コロナウイルス感染症等に罹患し治療していない方、また嗅覚・味覚がない等感染が疑われる症状のある方**

・ **濃厚接触者またはその疑いがある方**

・ **厚生労働省が対象としている国から帰国して2週間が経過していない方**

2. 試験当日の検温

試験当日は、必ずご自身で検温し、37.5℃未満であることを確認してご来場ください。受験者控室入室時に検温を行い、37.5℃以上ある場合は受験をお断りします。

3. 試験会場でのマスクの着用（受験者控室、試験室を含む会場施設内）

ただし、本人確認のため、マスクを一時的に外していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

4. 手洗い、うがい、咳エチケット

5. 必要に応じ、試験会場に準備しているアルコール消毒液をご利用ください。

6. 受験者控室の密を避けるため、受験者控室への入室は指定された集合時間の30分前からとします。

7. 受験者控室での受験者同士の会話は控えてください。

なお、試験員を始めとした協会関係者は感染予防・感染拡大防止のためにマスクを着用しますので、ご承知おきください。また、咳エチケット・手洗い・うがいを励行し、手指消毒を行うなど、受験者の方が安心して受験できるよう可能な限り対策を行います。

以上